

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

介護アシストスーツ配置事業

事業の経過・背景・課題

近年インクルーシブ教育の推進に伴い、肢体不自由のある児童が地域の学校に進学するケースが増加している。こうした地域の学校で学ぶ機会が広がることは、様々な価値観に触れ、他者との社会的なつながりを形成することができる貴重な機会となる一方で、学校での日常生活（トイレ・教室移動等）の介助に係る教職員等の身体的負担が大きいことから、十分な支援体制の整備が求められている。

取組内容

交付実績額：           －           千円 ※セット新規

（※）本交付金を活用することで生じる余剰財源の1/2程度の額により教育環境の充実に資する事業を新たに実施・拡充

生活介助に携わる学校職員の身体的負担を軽減し、児童の安心安全な学びの環境を保证するため、肢体不自由児童が在籍する小学校3校に介護アシストスーツを配備



事業の成果・今後の展望等

介助を必要とする肢体不自由児等が地域の学校に安心して在籍し、地域の同世代の子どもや人々の交流等を通して、地域での生活基盤を形成できるよう支援していく。

問い合わせ先

城陽市教育委員会学校教育課（0774-56-4004）